

Hoi

- ホイ -

Vol.9

オランダ語で「こんにちは」を意味する言葉です。



経営者インタビュー

株式会社プラグ

代表取締役社長 小川 亮さん

「デザイナーが輝く未来を創る」

有限会社コーシン 経営者の妻 植村 直美さん

「夫婦で話せた事業承継」

プレミアレポート

「アルコールチェック義務化」対応ガイド

オランダの最先端企業を体感する

「オランダスタディツアー」レポート

アンケートにご回答いただき、
Hoiの感想をお聞かせください。
▶ <https://www.nnlife.co.jp/hoi>



NN エヌエヌ生命



経営者インタビュー

01

プロ経営者としてAIに挑み デザイナーが輝く未来を創る

株式会社プラグ 代表取締役社長 小川 亮さん

プラグが開発した「パッケージデザインAI」を活用して包装デザインを変更し、売れるようになった商品が数多くあります。小川 亮さんは、ユーザーとデザイナーが共に輝く未来を信じ、AIデザインの進化に負けない業界を目指しています。

AIの力で誰もが
できる
デザインの評価と生成

プラグは、パッケージデザイン開発とマーケティングリサーチを手がける会社です。東京大学と共同研究した「パッケージデザインAI」は、デザインやマーケティングに費用をかけられない中小企業でも質の高い商品デザインを手に入れることができるようにと開発したサービスです。

「創業者の父はグラフィックデザイナーとしてデザイン会社を立ち上げました。私はデザイナーではないので、リサーチとデザインを組み合わせることで、質の高いデザインの評価とデザインができるプラットフォームを作りました」

リサーチ会社と合併後、大学と共同研究をするなど、可能性の扉を見つけては門をたたき続け、第二創業ともいえる新規事業を牽引してきました。

「『パッケージデザインAI』を利用して売り上げを伸ばした企業が目立って、メディアに取り上げられる機会が増えて、このサービスを広く知っていただけるようになってきました」

2022年5月からは、日本パッケージデザイン協会の理事長として、自社の未来のみならず、

業界全体の可能性をも考えなくてはならない立場になりました。

これからの会社に必要なのは、元気をよく捨てていく力

AIの進化スピードはすさまじく、半年でできることの幅や深さががらっと変わってしまうことはざらだそうです。

「海外の会社が、AIで絵が描けるしくみを誰でも使えるようになっています。だから今まで頑張ってた自社開発したサービスでも、常に更新していかないと、あっという間に古くなってしまふのです」

最近よく聞く話に「AIに仕事を取られてしまうんじゃないか」という危惧があります。

「そう思うくらいだったらこちらから未来を取りに行こうと言いたいですね。怖かったら早く現実を見たほうがいいし、自分たちでもっと先の新しい仕事やデザインを作りだそうと」

会社の文化も、業界も、自分自身も含めて、新しいことに貪欲でありたいと肝に銘じている。

「一番先頭で必死になっていれば、なんとかなるんじゃないかと思っています。入れ替わっていくものは、元気がよく捨てていく力がないと、新しいものは生みだせないのではないのでしょうか」



①「パッケージデザインAI」による外装案。②表現したいキーワードに一番合ったデザインを教えてください。③企業が新しい価値を生むためやり方を変える。その相談相手がデザイナー。④すてきなパッケージデザインが日本中に溢れるのが夢⑤リモート会議が多く、お互いになかなか会えない日が続く。「たまに会うんだから、気の利いた一言をかけたいですね(笑)」



1
2
3
4
5

ものすごいスピードでAIが進化している一方で、企業のデジタルシフトはゆっくりゆっくり進んでいると言います。

「この間の架け橋はとても大事なデザイナーの役割だと認識しています。それぞれの企業の内側にある本質的な価値や課題を探り、仕事のやり方に合った形でデザイナーが併走しながら、可視化します。結果気が付いたら企業がデジタルシフトできていたということに、我々の新たな価値があるのではないかと考えています」

AIは単なるツールにすぎず、気持ちを理解しながら答えに導くまでの道のりはまだ遠いそうです。

「働く社員を幸せにする」信念を貫き上場に挑む

とにかくどんどん新しいことを取り込んで、試すことが、プラグの社長と社員には絶対に必要になっていると言います。

「それをよしとする会社文化にしたいですね。そしてなぜそうなのかを、整理したうえで、理論立てて伝えられる自分でありたい」

だから次に目指すのはプロ経営者としてプラグを上場させること。「しっかりとした事業計画をたて、株主にもきちんと説明できるように自分を成長させたいのです」

社長がチャレンジをやめると会社はよどむと信じています。

「これでいいかなと思ったら終わり。よくないことが起き始めるような気がします」

社員が健康で長く楽しく働いてくれることが、会社が良い流れに沿って成長するために不可欠で大切な要素だと考えている。

「そのためには、ある程度のゆとりがあり、待遇が毎年良くなっていく必要があるのです」

社員は社長の背中をとてもよく見ているのだとか。

「社長になって20年近く、たくさん失敗とつらい思いもしてきました。だからこそ、一緒に頑張ってきてくれた社員が一番大事だし、共に未来を創りたいのです」



株式会社プラグ 代表取締役社長 小川 亮さん

1971年東京生まれ。慶應義塾大学環境情報学部卒業後、キッコーマンを経て、慶應ビジネススクールでMBA(経営学修士)を取得、経営管理博士。早稲田大学マーケティング・コミュニケーション研究所招聘研究員、明治大学ビジネススクール兼任講師(デザイン思考)。近著に『会社を成長させるデザイン力』(日本能率協会マネジメントセンター)。



エヌエヌ生命「経営ペディア」で、より詳細な記事をご覧ください。
https://www.nnlife.co.jp/pedia/succession/20220517_plug



経営者の妻インタビュー

02

会社のこれから、息子への承継 経営者の妻の不安を夫婦で話し合えた

有限会社コーシン 経営者の妻 植村 直美さん

有限会社コーシンは、創業41年の東大阪市にあるオフィスパーテーションの製造会社です。植村兼之社長の妻である植村直美さんは、ここで経理を担当しています。創業者である義父の引退後、2003年に夫が事業承継しました。

重責を担う夫を応援する妻として当然だと思った

直美さんは、夫の植村さんと学生時代に知り合い、結婚しました。「夫が家業に入ってから子どもが生まれ、話し合って私は子育てを優先することになりました」

しかし子育てを終えた10年前に義母から経理を引き継ぎ、週一度出社し給与計算をしています。

「経営者って大変な仕事だと思います。ですから少し手伝ったり、元気が出そうな食事を作ったりしてサポートができたらと思っています」

もともと学生時代からよく話す二人でした。これまでも子ども、家、趣味のことなど、なんでも話し合ってきたと言います。

**何かあったら「つぐのわ」
お守り代わりのサイト**

半年前のこと、パソコンを見ていると「夫にもしもがあった時、継ぐのは妻のあなたかも」という言葉が目飛び込んできました。

「えっ！私のこと言ってるのって思っびっくりして……。読み進めたら、これ私のためのサイトじゃないかと思いました」

それは、自分が日頃、ぼんやり不安に感じていることの答えがた

くさん載っている「つぐのわ」というサイトページでした。

「夫が亡くなったらどうなっちゃうんだらうと漠然と考えてみたこととはあったのですが、そのままになっていました。でもここに書いてあった『万一のマニュアル』を読んだら、いざという時にはこういう段取りで連絡すればいいとわかり、とても役に立ちました」

そばに経営者の妻という立場で話せる人はいないので、このサイトを見ていと言います。

「承継なんでもQ&Aの中にある専門家のアドバイスを讀んだりして、参考にしています」

今では「つぐのわ」がお守り代わりとなり、何かあったら「つぐのわ」を見直せばよいと考えているそうです。

会社のこれからと 息子への承継 初めて夫の考えがわかった

直美さんは、「こんなサイトがあったのよ」と夫にも「つぐのわ」を見せたと言います。

「それをきっかけに会社のこれからのことや事業承継のことを話してみようかとなりました」

これまでちゃんと話し合っていなかったねと、改めてお互いの考えを伝え合ったと言います。



①「つぐのわ」を見つけた時のうれしさを夫に伝えると、良い意味で一緒に驚いてくれて気持ちが通じ合った。②義父が建ててくれたコーシンの自社ビル③④冬は寒く、夏は暑い工場の間仕切りを作るのは重労働



有限会社コーシン 植村 直美さん

大学卒業後、就職するも学生時代からお付き合いのあった植村兼之さんと結婚。長女が生まれた時に家事に専念することを二人で決め、現在、次男は大学生に。2003年夫が事業承継し代表取締役役に就任したのを機に、義母から経理を受け継ぐ。現在は週に1度出社し給与計算を担当しながら、夫と会社を支えている。



エヌエヌ生命「経営ペディア」で、より詳細な記事がご覧いただけます。
https://www.nnlife.co.jp/pedia/succession/20230113_tsugunowa_story

右から、エヌエヌ生命保険株式会社 カスタマーエクスペリエンス部 部長 小橋秀司、アシスタントマネージャー 林 佳寿子、デザイナー 森住 由衣



現在「つぐのわ」は、「ナイツ ザ・ラジオショー」で特別コーナー「伝説のBOSSリクエスト!」を提供しております。コーナーでは、「経営者の妻」だからこそ知る起業エピソード・豪快な話・社長あるあるなども募集し、紹介しています。放送されたすべてのエピソードは下記サイトからお聴きいただけます。ぜひ、お聴き逃しなく!

番組:ニッポン放送「ナイツ ザ・ラジオショー」
つぐのわプレゼント「伝説のBOSSリクエスト!」
期間:6月26日(月)まで
放送時間:毎週月曜日14時40分ごろ
アクセスはこちらから:<https://www.nnlife.co.jp/wife-succession/radio>



「つぐのわ」開発担当者の思い

経営者の妻の悩みに寄り添いたい

「つぐのわ」は、まさに経営者の妻という立場におられる当事者の方の声から生まれたサイトです。

1年たった今では、全国の3500名以上の「経営者の妻」の皆さま(2023年2月末現在)にご利用いただいています。会社で夫と一緒に働いている方もいれば、自分はまったく違う仕事をしている方、親の介護や子育てに専念している方など、その立場はさまざまです。

まずは、「つぐのわ」に登録していただいて、気になったことがあったらQ&Aの事例集をのぞいたり、聞いてみたいことを質問箱に投稿していただけたらと思います。

最新トピックや
気になる
経営のヒントを提供

「白ナンバー」社用車も対象に！

アルコールチェック義務化 対応ガイド

改正道路交通法施行規則の施行により、安全運転管理者の業務として「アルコールチェック」と「記録保存」が追加されました。白ナンバーの事業所であっても、安全運転管理者の選任義務があれば対応が必要です。法改正の概要から安全運転管理者の業務、対応などを解説します。

1 アルコールチェック義務化の概要

2022年4月1日に改正道路交通法施行規則が施行されました。それにより、安全運転管理者の業務に「目視等による運転前後の運転者に対するアルコールチェック」と「記録及び保存（1年間）」が追加されました。さらに2022年10月1日からは、アルコール検知器を用いたアルコールチェックも義務化される予定でしたが、延期されることとなりました（2022年9月9日警察庁発表 ※1）。

●対象となる事業所

これまで、自動車運送事業を営む事業所などではアルコールチェックが求められていました。今回の改正は、いわゆる「白ナンバー」の社用車などを保有している一般の事業所であっても、安全運転管理者の選任が義務付けられる事業所であれば、アルコールチェックが求められるというものです。安全運転管理者の選任が義務付けられる事業所とは、図表1のように、①乗

■図表1 安全運転管理者の選任が義務付けられる事業所

一定台数以上の自動車の使用者は、事業所（自動車の使用の本拠）ごとに、自動車の安全運転に必要な業務を行う者として「安全運転管理者の選任」を行わなければならない。

- ・自動車の保有台数に応じて副安全運転管理者の選任が必要
- ・安全運転管理者・副安全運転管理者になるには一定の要件あり

乗車定員が11人以上の自動車1台以上

または

その他の自動車5台以上
※自動二輪車（原動機付自転車を除く）は1台を0.5台として計算

出所：警察庁「事業所の飲酒運転根絶 取組強化！」を基に作成

■図表2 安全運転管理者の要件

要件	年齢	20歳以上 (副安全運転管理者が置かれる場合は30歳以上)
	実務経験	自動車の運転の管理に関し 2年以上の実務の経験を有する者等
欠格事由		<ul style="list-style-type: none"> ●過去2年以内に都道府県公安委員会による安全運転管理者等の解任命令を受けた者 ●次の違反行為をして2年経過していない者 酒酔い・酒気帯び運転、麻薬等運転、妨害運転、無免許運転、救護義務違反、飲酒運転に関し車両等を提供する行為、酒類を提供する行為及び要求・依頼して同乗する行為、無免許運転に関し自動車等を提供する行為及び要求・依頼して同乗する行為、自動車の使用制限命令違反 ●次の違反を下命・容認してから2年経過していない者 酒酔い・酒気帯び運転、麻薬等運転、過労運転、無免許運転、大型自動車等の無資格運転、最高速度違反、積載制限違反運転、放置駐車違反

出所：警察庁「安全運転管理者制度の概要」を基に作成

※副安全運転管理者の要件は、20歳以上、自動車の運転の管理に関し1年以上の実務の経験を有する者等。

※1 警察庁の発表時点では、十分な数のアルコール検知器が市場に流通する見通しが立っていないため、延期期間については「当分の間」とされています。ただし、その見通しが立った時点で、再度、道路交通法施行規則を改正し、できるだけ早期にアルコール検知器使用義務化規定を適用することとされています。

※2 安全運転管理者の不在時などには、安全運転管理者が副安全運転管理者や安全運転管理者の業務を補助する者にアルコールチェックを任せるとは差し支えないとされています。

車定員が11人以上の自動車を1台以上保有している事業所、または、②その他の自動車を5台以上保有している事業所です。

●アルコールチェック義務化の背景
こうした義務化の背景として、2021年6月に千葉県八街市で発生した小学生5人を巻き込んだ交通死亡

事故を挙げることができません。報道によれば、児童の列に突っ込んだトラックは「白ナンバー」で、その運転手の呼気からは基準値を上回るアルコールが検出されたということです。

2 必要になる業務

●安全運転管理者の選任

アルコールチェックを行う主体は「安全運転管理者」とされていますから(※2)、選任を義務付けられている事業所では、まずこの安全運転管理者を選任しておくことが必要です。また、安全運転管理者は、「事業所(自動車の使用の本拠)ごと」に選任が必要で、会社として1名を選任すればよいということではなく、複数の事業所を抱えている場合は、選任を要する事業所ごとに選任しなければなりません。安全運転管理者の要件は図表2を参照してください。

●具体的な業務

2022年4月1日以降、安全運転管理者に追加されるアルコールチェック業務とは、次の2つです。

①目視等による、運転前後の運転者に対する酒気帯びの有無の確認

アルコールチェック(酒気帯びの有無の確認)は、「運転しようとする運転者および運転を終了した運転者」に対して行う必要があります。ただし、ここでいう「運転」とは、一連の業務としての運転を指すことから、アルコー

ルチェックは、必ずしも個々の運転の直前・直後にその都度行わなければならないというものではありません。運転を含む業務の開始前や出勤時、および終了後や退勤時に行えば足りるとされています。

また、アルコールチェックの方法としての「目視等」とは、運転者の顔色、呼気の臭い、応答の声の調子などで確認することをいうとされています。対面での確認が原則となりますが、運転者が直行直帰する場合には、モニターなどによって運転者の顔色などをチェックし、携行させた携帯型アルコール検知器による測定結果を確認するといった方法なども考えられます。

■図表3 記録を要する事項

- ① 確認者氏名
- ② 運転者
- ③ 運転者の業務に係る自動車の自動車登録番号または識別できる記号、番号など
- ④ 確認の日時
- ⑤ 確認の方法(対面でない場合は具体的方法)
- ⑥ 酒気帯びの有無
- ⑦ 指示事項
- ⑧ その他必要な事項

■図表4 安全運転管理者に追加されるアルコールチェック業務

2022年4月1日施行	① 目視等による、運転前後のアルコールチェック ② 記録の作成・保存(1年間)
2022年10月1日施行(延期)	③ ①のほか、アルコール検知器によるアルコールチェック ④ アルコール検知器の常時有効な保持(正常な状態の保持)

②アルコールチェックの内容の記録・保存

アルコールチェックを行った場合、図表3の事項について記録し、1年間保存する必要があります。

さらに2022年10月1日以降(※冒頭で述べたとおり、延期となっています)は、上記業務に、アルコール検知器を用いたアルコールチェックが追加されました。アルコール検知器とは、呼気に含まれるアルコールを検知する機器で、国家公安委員会が定めるものをいいます。安全運転管理者は、このアルコール検知器が常に正常に作動し、故障がないよう、同検知器を適切に使用・管理・保守して、定期的に故障の有無を確認することが求められます。

なお、このアルコール検知器を用いたアルコールチェックが義務付けられた際は、安全運転管理者は前記図表3の「⑤確認の方法」として、「アルコー

ル検知器の使用の有無」についても記録・保存する必要があります。

3 チェックを怠ったときのペナルティ

アルコールチェックを怠ったとしても、事業者や安全運転管理者に対する罰則は特に定められていません(ただし、安全運転管理者の選任を怠った場合は、事業者に5万円の罰金が科せられます)。しかし、警察庁では、各都道府県の警察に対し、業務中の飲酒運転などを検挙した場合、その背後責任について徹底した捜査を行い、安全運転管理者の選任の有無やその業務の実施状況について確認を行うよう通知しています。

ペナルティの有無に関わらず、飲酒運転・酒気帯び運転を撲滅し、悲惨な事故が繰り返されないよう努めたいものです。

著者：植松 勉(うえまつ つとむ)さん

日比谷T&Y法律事務所パートナー弁護士、企業法務・契約実務に精通。東京弁護士会法制委員会商事法制部会部会長、東京弁護士会会社法部副部長、平成28～30年司法試験・司法試験予備試験審査委員(商法)、令和2年司法試験予備試験審査委員(商法)を務める。著書に『会社役員 法務・税務の原則と例外』(編著/新日本法規)、『企業のための契約条項有利変更の手引』(編著/新日本法規)、『民法(債権法)改正の概要と要件事実』(共著/三協法規出版)などがある。



この記事は「経営ペディア」経営のヒントからの転載です。この記事に記載されている法令や制度などは2022年9月作成時点のものです。法令・通達等の公表により、将来的には制度の内容が変更となる場合がありますのでご注意ください。エヌエヌ生命「経営ペディア」で、より詳細な記事をご覧ください。



https://www.nnlife.co.jp/pedia/hints/20221004_alcoholcheck

エヌエヌ生命 の 取り組み

イノベーション先進国オランダの最先端企業活動を 見て、聞いて、体験する「オランダスタディツアー」

3年ぶりに開催された今回の「オランダスタディツアー」では、環境問題を当たり前として取り組む企業の考え方や姿勢に触れ、学びや気づきの多い機会になりました。海外での商品販売に動き始めた人。欧州とのコラボ作品の発表が決まった人など、新規事業がどんどん動き始めているようです。2022年11月のツアーに参加した5人の次世代経営者に話を伺いました。

**サーキュラーエコノミー
最前線で体感した知見が
常識を変革し今後の
ビジネスに生きてくる**

ツアーに参加した
きっかけや理由は？

中尾 きっかけは、家業イノベーション・ラボ^{※1}の海外進出支援プログラムセッションでオランダでのビジネスをテーマにプレゼンをしたことです。そこで健康食として、こんにやくを海外展開する可能性を意識しました。

細谷 私も同じセッションに出て、オランダを欧州の玄関口として、海外向けに「おこし」の商品開発をし、輸出するための方法が知りたくて応募しました。

清水 私は、気候変動対策が進んでいるオランダで事業に対する向き合い方の価値観が学べたらいいなと考え、参加しました。

前田 僕は家業イノベーション・

ラボの欧州進出支援プログラムで、既にオランダ人デザイナーのキャロルさんと協業する権利を得ていました。彼女と会って、木彫り作品の打ち合わせをするのがいちばんの目的でした。

山家 アトツギファースト^{※2}でツアー参加者を募集しているのを知り、漆器のオランダでの市場の可能性を知りたいと応募しました。サーキュラーエコノミー（循環型経済）を学びたいという気持ちもありました。

ツアー参加後、参考になったことはありますか？

清水 両親にツアーの写真を見せながら、気候問題とお茶の販売方法について話し合うことができた。プラスチック包装をお茶缶やガラス瓶での量り売りに徐々に切り替えたいと思っています。

細谷 現地で「おこし」を試食してもらったら、「これはスイーツで

はなく、ヘルシースナック」だと言われたり、飛び込みで入ったヴィーガンスイーツショップの人に食べてもらったら、「グルテンフリーですごくいい」と褒められて自信が付きました。

山家 環境に配慮した取り組みを偽善とかではなく、当たり前にする文化が定着しているんだと驚きました。

中尾 うちには昔から廃業した会社の機械を引き取って直して使ってきました。それってかっこ悪いと隠していたのにオランダでは、逆にそれが一番かっこいいんだと。衝撃的でしたね。今は、まずサステナブルなのかどうかを考えてから仕事をしています。

前田 訪問する先々が、戦略的に環境問題に取り組む企業ばかりだったので、日本は遅れてると、ものすごく考えさせられました。国内だけの感覚でビジネスすることに危機感を覚えませんでしたね。



茶のつたや
清水 真由さん

東京・早稲田で93年続く老舗日本茶店に生まれる。大学時代にSDGsをテーマとする学生団体に活動したことから、環境問題をライフワークとしている。店舗ビルの電源を再生エネルギーにするなど身近な改革を推進中。



株式会社木彫前田工房
代表取締役 前田 暁彦さん

大阪市でだんじり彫刻や木工品を製造する彫師として2008年工房設立。だんじり、やぐらや太鼓台などだけでなく、ホテルや商業施設向けの装飾品制作を行う。木くずを使ったアップサイクルに取り組み中。



有限会社丸文製菓
代表 細谷 誠さん

1963年東京都荒川区で創業した手づくりの米菓・おこし店の三代目。2021年、味やパッケージを一新し、東京・丸ビルに「OKO SHIYA TOKYO」を出店。欧州向けの商品展開やエコな商品開発を手掛けている。



山家漆器店
営業部長 山家 優一さん

1950年から和歌山県で漆器製造を手掛ける老舗。EC販売は20年に及び、店長を務める。海外への販売や新プロダクト担当。環境に配慮した新製品やアップサイクルする回収事業を計画中。



中尾食品工業株式会社
代表取締役 中尾 友彦さん

1975年大阪府堺市に設立。こんにやくを作り続けて90年の老舗四代目。2013年承継し、まっとうなこんにやくを作りながら、ヘルシー食品として欧州進出や自社のサステナビリティへの取り組みを推進中。

今後の事業展開や 計画中の取り組みは？

細谷 今回サーキュラーエコノミーを学び、フードロスに注目するようになりました。そこで地元クラフトビール工場から出るビールかすを使ったグラノーラを開発中です。またオランダで会った方にパリで和菓子卸している方を紹介いただき、商談が進んでいます。パリの展示会出展も決まり、欧州とのつながりができ、「おこし」の輸出が実現できそうです。

中尾 こんにやくで作るパスタ代わりの麺を欧州やアメリカで売っていくプロジェクトを本格的に始めます。今回のレストラン視察で感じた健康志向の価値観が後押ししてくれました。英語の自社サイトも発信したいと思っています。

山家 ものを作らないことが一番環境にいいことなのかと現地でモヤモヤしました。でもこれからサステナブルなものを作っていけばいいと教わりました。サーキュラーエコノミーを実現する企業姿勢が見せられる新プロダクトブランドを作ります。

前田 この秋、アムステルダムでの展示即売会に出店が決まりました。またキャロルさんとの協業作品を、2024年のミラノサローネで発表し、一般発売をします。

次回ツアーに参加する人への アドバイスをお願いします

山家 オランダは、環境への課題からビジネスを生み出すことに長けています。とても多くのことを学べますから、自社にどう生かせるかを現地感じて、考えたいと思います。

中尾 生半可な気持ちでは行ってもほしくないですね。自分が得ようと望めば、見えるものがぐっと広がりますから。ずっとサステナブル軸で話が進むので、違和感があるかもしれません。でも最終的に自分の言葉で説明できるようになり、大きな気づきを得られますよ。

清水 ギャップに打ちのめされないように、環境問題について少し勉強していくといいのでは？

細谷 ツアーに参加して何を持ち帰りたいのかを自分で良く考えてから、参加したいと思っています。滞在時間が限られる中、自分は海外進出の足掛かりを必ず作りたいと思って行動したので、今後のビジネスに生かすことができました。

前田 ツアーメンバーとの出会いは一生の財産になります。仲間意識も生まれて、今一緒に「OKO SHIYA TOKYO」の開店ノベルティを協業して作ってるんですよ。レベルの高いみんなからのよい刺激も得難いものです。

「オランダスタディツアー」担当者の思い

次世代経営者の未来の イノベーションを後押しする

エヌエヌ生命では、2018年からオランダにあるNNグループの協力の下、「オランダスタディツアー」を開催してきました。これは、イノベーション先進国オランダの最先端企業に触れ、新規事業のヒントを得る好機になっています。

感染症の影響で中断していたこのツアーですが、2022年11月に若手経営者5人をお招きし再開しました。海外に向け、商品展開や協業をしたいという方ばかりでしたので、訪問した企業や施設での気づきや学びは大きかったです。今後も海外でのチャンスにどん欲にチャレンジしたいという方々の参加をお待ちしております。

エヌエヌ生命は「中小企業サポーター」として、今後も海外進出や新規事業のきっかけの後押しをしていきたいと考えています。

エヌエヌ生命保険株式会社
事業開発部 CSV推進チーム
保谷 友美子



2021年入社。社会貢献活動を担当。家業イノベーション・ラボ実行委員として家業後継者のイノベーション支援を行う。2021年、伝統産業を担う後継者に向けた欧州進出支援プログラムを立ち上げる。後継者と海外デザイナーが協業しながら現地生活者のニーズに合わせた商品開発および海外販路開拓を支援している。

家業イノベーション・ラボのオランダスタディツアー、2022年レポートでより詳細な記事をご覧ください。
<https://kagyoinnovationlabo.com/4393/>



※1 家業イノベーション・ラボ
<https://kagyoinnovationlabo.com>



※2 アトツギファースト
<https://atotsugi-1st.com/about>



Information

エヌエヌ生命からのお知らせ

自分らしく家業とつながる世界を目指すコミュニケーションプラットフォーム「家業エイド」 SNSサービス「家業エイドTALK」のご紹介

「家業エイドTALK」は、日本全国から9,400人を超える人たちが集まる「家業エイド」が提供する、家業を持つ人たちの“もうひとつ”のSNSです。

これまでの掲示板タイプのコミュニケーションだけでなく、もっと気軽につぶやき形式で投稿することができます。ユーザーの家業を継ぐ、継がないという属性や、家業の業種・所在地・規模などを設定しておくことで、そのキーワードにピッタリ合った投稿がタイムラインに流れる仕組みになっています。仲間の投稿を見るだけ、「いいね!」を送るだけのご利用も大歓迎です。

ご利用の際は、家業エイドの公式サイト【新規登録】からアカウントをご登録ください。家業エイド公式サイトは下記のQRコードかURLからご覧いただけます。

▶家業エイド公式サイト
<https://kagyoid.com/>



家業持ちのキャリアを考えるYouTubeチャンネル「家業エイドチャンネル」も、新たに開設いたしました。家業持ちのリアルなインタビュー動画を、定期的に配信していきます。



▶家業エイドチャンネル
https://www.youtube.com/@kagyoid_channel



自分らしく家業と関わる方法が見つかる「家業エイドTALK」、「家業エイドチャンネル」をぜひご活用ください。また、家業を持つお知り合いの方にもご紹介いただけると幸いです。

エヌエヌ生命はランニングスポーツを支援しています

エヌエヌ生命の親会社であるNNグループは、ゴールに向かって走る皆さまのサポートを目的にランニングスポーツを支援しています。2017年に組成されたグローバルランニングチーム「NNランニングチーム」には、マラソン世界最高記録保持者のキプチョゲ選手をはじめとする多くの有名選手が所属しています。2023年に開催された日本有数のマラソン大会でもNNランニングチームの選手が1位、2位を独占するなど好成績を残しています。

エヌエヌ生命はNNグループの協賛方針のもと、2015年より“太陽と海とジョガーの祭典”「NAHAマラソン」に特別協賛社として参加しています。昨年開催された第36回大会においては、「エヌエヌ・チャリティランナー*」に200名の方にご登録いただき、合計162万円を沖縄社会福祉協議会に寄付することができました。



※「エヌエヌ・チャリティランナー」

事前にご登録いただいたチャリティランナー1名の完走につき、エヌエヌ生命が1万円を福祉団体に寄付する取り組みです。

私たちは中小企業サポーターです。

日本の企業は、約99%が中小企業です。

日本経済を動かす力である中小企業を支え、未来へとつないでいく存在でありたい。

私たちは、常に経営者の皆さま、そのご家族・社員の方々の声に耳を傾け、中小企業とその経営者の今と未来を守る生命保険会社であることを目指しています。



中小企業「仕立て」の商品

会社、家族、社員とその家族を守る重責を担う経営者だからこそ、必要な保障があります。日本で約30年にわたり中小企業向けに特化してきた生命保険会社だからご提供できる、中小企業「仕立て」の商品で、経営リスクから経営者の皆さまをお守りします。

LIFE×LIFE (ライフ・バイ・ライフ)

中小企業とその経営者、2つの「LIFE(ライフ)」に着目する商品のデザインコンセプトを「LIFE×LIFE」(ライフ・バイ・ライフ)と定義しました。経営者保険は、企業の現在と将来の成長ステージ(企業のライフサイクル)、経営者自身の成長ステージ(経営者のライフステージ)をあわせて検討することが大切です。



▶ <https://www.nnlife.co.jp/strengths/insurance>



保険金に留まらないサポート

経営者や会社の「今」を支え、「働けない」状況に寄り添い、万が一「後」に突然経営を引き継ぐことになった後継者やご家族・社員の方々を支える独自のサービスで、事業の継続を支援します。

経営者の「働けない」状況を支えるサービス

プライベート看護

看護師がご自宅などへ訪問し、看護を提供する自費のサービス(割引価格提供)

メンタル相談・健康医療相談ダイヤル

臨床心理士や専門カウンセラー・看護師等による無料電話相談サービス

その他 経営者の「今」、万が一「後」を支えるサービス など

▶ <https://www.nnlife.co.jp/strengths/beyond>



次世代への支援

新しい企業経営に挑み、日本の中小企業の未来を支えていく、後継者や若手経営者を支援します。

イノベーションにつながる学びのきっかけと人とのつながりを築く機会を提供します。

後継者たちの事業承継ストーリー

「ファミビズラジオ 新しい家業のハナシ」の配信

家業でつながる人たちの共創プラットフォーム

「家業エイド」の運営

めぐり会いで家業を再発明するコミュニティ

「家業イノベーション・ラボ」の共催 など

▶ <https://www.nnlife.co.jp/strengths/nextgeneration>



マイページ ご登録キャンペーンのお知らせ

エヌエヌ生命のインターネットサービス「マイページ」では、現在ユーザーキャンペーンを実施中です。キャンペーンにご応募いただいた方の中から抽選で100名さまに、エヌエヌ生命が厳選した「中小企業サポートギフト」をプレゼントします。

応募方法は以下の通りです。この機会にぜひ、「マイページ」をご利用ください！

応募締め切り：2023年6月15日(木)

応募資格：有効なマイページIDをお持ちの方

応募方法

●マイページのご登録がお済みでないご契約者さま(法人)

「マイページ」ID作成のお申込フォームからお申し込みください。郵送にて「ログイン用QRのご案内」がお手元に届きましたら、紙面に記載された案内に沿ってログインのうえ、キャンペーンのお申込フォームからご応募ください。

●マイページにご登録済みのご契約者さま

「マイページ」にログインのうえ、キャンペーンのお申込フォームからご応募ください。

▶ID作成はこちら

<https://www.nnlife.co.jp/customers/mypage>



▶ログインはこちら

<https://nnlife-jp.force.com/mypage/s/>



賞品・当選者数

※掲載写真はイメージです



山田屋醸造ほか
しょうゆ3本セット
25名さま



OKOSHIYA TOKYO
おこし詰め合わせ24個入
25名さま



BUCKLE COFFEE
ドリップパックセット
25名さま



SAIBOKU ウイナーギフト
25名さま

The History Book(ヒストリーブック)をご活用ください

エヌエヌ生命が作成した「The History Book(ヒストリーブック)」は、社長の『考え方』『生き方』『あり方』を言語化し、財産とともに後継者が受け継いでいくために役立ていただけるツールです。具体的には、会社の理念、歴史、直近の経営・財務状況、事業承継計画、重要な取引先等の連絡先、家族へのメッセージ、加入している保険の情報などをご記入いただけます。事業承継を検討されていない場合でも、万が一の備えとして、お客さまに無料で配布しています。

▶ヒストリーブックのお申し込みはこちら
https://cl.nnlife.co.jp/request_form_historybook



Hoiアンケートにご協力ください

当社では、今後もよりよい誌面作りを継続していくため、「Hoi」をお読みいただいた方にアンケートへのご協力をお願いしております。アンケートは右のQRコードよりご参加いただけます(3分程度で完了します)。回答いただいた方の中から500名さまに抽選でAmazonギフト券1,000円分をプレゼントいたします。皆さまのご感想をお待ちしております。

アンケート締め切り：2023年6月9日(金)17:00まで

▶詳しくは下記URLもしくはQRからご確認ください。
<https://www.nnlife.co.jp/hoi>



発行人:エヌエヌ生命保険株式会社

〒150-6144 東京都渋谷区渋谷2-24-12 渋谷スクランブルスクエア 44階

サービスセンター:0120-521-513 平日9:00~17:00(土・日・祝日および12/31~1/3を除く)

エヌエヌ生命は、オランダにルーツを持つNNグループの一員です。

エヌエヌ生命の詳しい情報はこちらをご覧ください。 <https://www.nnlife.co.jp/>